

## 編集後記

編集委員として記事を提案し、著者と調整し、雑誌になるまでを担当し、記事の背後にいろいろな思いや経緯があることを肌で感じることができたのは貴重な経験でした。何かと段取りが遅れがちで関係者にご迷惑をおかけしましたが、ご協力のおかげで乗り切ることができました。この場を借りてお礼申し上げます。

コロナウィルスの流行のため、編集委員会も学会も研究会もリモート会議となり、参加が楽で効率的になりました。当初は歓迎していたのですが、軽い相談をするタイミングを逃したり、雑談がしにくかったり、二つの会議に同時出席する羽目になったり、良くない面も実感しています。特に、シミュレーション研究はメールで用事が済んでしまうことが多いためか、人から刺激を受けることが格段に減ったと感じます。

コロナウィルスだけのせいではありませんが、刺激の乏しくなってしまった私とは違い、今年度に小学校に入学した息子は、新しい刺激に囲まれているようです。例えば、授業や宿題が私の頃よりもしっかりとしているようで、音

読や計算プリントなどを頑張っている様子を見ると、昔とは違う刺激の受け方をしているように感じます。ふと気になり、「数」がどのように教えられているのか調べたことがあります。物の個数を数えることから始まって、10個を塊としてとらえることが最初の関門のようで、個数を増やして十の位が増えたり、逆に減らして十の位が減ったりするときに混乱する子どもが多いそうです。また、加減算は、数を一列に並ぶ順番と捉えて一つずつ進めたり戻ったりする流儀と、数を量としてとらえて塊として合わせたり取り除いたりするという流儀があるそうで、数の概念の学習としては後者の方がいいと書いている記事があり、なるほどと思いました。ちなみに、繰り下がりのある引き算では、減加法と減減法という二つの考え方があって、昔と比べると、結果よりも考え方を重視するようになってきているようです。ここから数学への一歩が始まるのかと思うと、いい加減なことは言えないな、と大人の責任を感じます。

(河村学思)

### プラズマ・核融合学会 役員

会 長：竹入康彦  
副会長：安藤 晃 (推薦委員長：学会賞，研究部会連絡会委員長) 米田仁紀 (推薦委員長：研究助成，男女共同参画委員長)  
常務理事：市口勝治 (総務委員長)  
理 事：荒巻光利 (編集委員長) 出射 浩 大勢持光一 (財務委員長) 金子俊郎 (企画委員長)  
木戸修一 兒玉了祐 小西哲之 白藤 立  
花田鷹砂也 林 伸彦 (広報委員長) 藤田隆明 横峯健彦  
渡邊隆行 (企業展示検討委員長，支部・地区研究連絡委員長) 和田 元 (年会運営委員長)  
監 事：前田達志，立松芳典

### プラズマ・核融合学会 領域長

プラズマ基礎 荒巻光利(日大) プラズマ応用 渡邊隆行(九大) 核融合プラズマ 藤田隆明(名大) プラズマ炉工学 小西哲之(京大)

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：荒巻光利(日大) 副委員長：出射 浩(九大)  
エディタ：古閑一憲(九大)，比村治彦(京都工繊大)，波多野雄治(富山大)，重森啓介(阪大)，藤田隆明(名大)，村上定義(京大)  
編集委員：安倍勇輝(阪大)，諫山翔伍(九大)，板垣宏知(産総研)，井戸 毅(九大)，上野一磨(中京大)，占部継一郎(京大)，枝尾祐希(量研)，呉 準席(大阪市大)，大谷芳明(量研)，加藤雄人(東北大)，河村学思(核融合研)，小林政弘(核融合研)，近藤康太郎(量研)，佐久間一行(弓削商船高専)，佐藤直木(東大)，柴田崇統(高エネ研)，鈴木陽香(名大)，辻井直人(東大)，中村浩隆(阪大)，畑 昌育(量研)，藤原 大(NTT)，前山伸也(名大)，水口直紀(核融合研)，向井啓祐(京大)，本村大成(産総研)，森高外征雄(核融合研)，矢嶋美幸(核融合研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第98巻第1号

編集・発行  
〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷  
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2022年(令和4年)1月25日  
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485  
E-mail: plasma@jspfor.jp URL: http://www.jspfor.jp/ 定価1,430円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。